

令和 6 年 5 月 16 日

住宅局参事官(建築企画担当)付

建築物のライフサイクルカーボン算定ツール試行版を公開しました！

産官学の連携により設置したゼロカーボンビル（LCCO₂ ネットゼロ）推進会議における検討を踏まえ、建築物のライフサイクルカーボン算定ツールである J-CAT の試行版が、本日公開されました。

- 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、建築物を構成する資材等の製造、運搬、施工、改修、解体に至るまでの建築物のライフサイクル全体において発生する CO₂（以下「ライフサイクルカーボン」という。）削減に向けた取組みが、欧米を中心に始まっています。
- このような動きを受け、産官学の連携により、令和 4 年 12 月に、一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター（IBECs）内にゼロカーボンビル（LCCO₂ ネットゼロ）推進会議[※]を設置し、建築物のライフサイクルカーボンの評価方法の開発や、部材・設備等のデータベース問題の検討、海外情報の収集・共有に取り組んでまいりました。

※ 委員長は、村上周三 IBECs 理事長。会議は、国土交通省住宅局の補助事業により運営し、国土交通省住宅局等がオブザーバーとして参加。

- このたび、IBECs において、建築物のライフサイクルカーボン算定ツールである J-CAT（Japan Carbon Assessment Tool for Building Lifecycle）2024.5 試行版が公開されました。

IBECs J-CAT 公表 HP : https://www.ibecs.or.jp/zero-carbon_building/jcat/index.html

- 正式版は本年秋頃に公表予定です。

【問合せ先】

国土交通省 住宅局 参事官（建築企画担当）付
代表電話：03-5253-8111